おすすめ児童書3月

啓林堂書店　外商部
担当　蔵田・森川
Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
e-mail　gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
啓林堂書店HP https://www.books-keirindo.co.jp

▽　幼稚園・保育園以上

はなをくんくん　　文　ルース・クラウス　訳　きじまはじめ　絵　マーク・シーモント　¥1,210

雪が降る中、冬眠している動物たち。野ねずみ、くま、かたつむり、りす、やまねずみ。
するとある時、目を覚まして、はなをくんくん。
そして、何か匂いがする方へ一目散にみんなかけていきます。
そこで見つけたのは、雪の中の花。もうすぐ暖かい春がやってきます。
みんな、笑って、踊って、うれしさを爆発させます。
動物たちと一緒にうきうきしましょう。

ISBN　978-4-8340-0095-5　　福音館書店　：　1967年　発売

はるがきた！いいものいくつ？　　作　おおたぐろまり　¥1,100

春をさがして、数える絵本です。
つくしが1本、てんとう虫が2匹、かえるが3匹、
いろいろなものを10まで見つけて数えます。
見つけたもの以外にもいろいろな春が描かれています。
すみずみまで見て春を感じたいです。

ISBN　978-4-8340-8821-2　　福音館書店　：　2025年　発売

▽　小学生以上

ともだち　　文　谷川俊太郎　絵　和田誠　¥1,320

谷川俊太郎さんの詩の絵本です。
お題は「ともだちって」「ともだちなら」「ひとりでは」「どんなきもちかな」「けんか」。
例えば、ともだちって一緒に帰りたくなる人。
そうそう！って思ったり、そうかなあ～って思ったり。
人それぞれの感想があり、自分で詩を書いてみるのもいいな。

ISBN　978-4-472-40278-4　　玉川大学出版部　：　2002年　発売

わたしたちのたねまき
たねをめぐるいのちたちのおはなし　　作　キャスリン・O・ガルブレイス　絵　ウェンディ・アンダスン・ハルパリン　訳　梨木香歩　¥1,760

親子が庭に種をまいています。かぼちゃやにんじん、キャベツの種です。
そして、「私たちはもっと広くて大きな庭に種をまいてきました」と。
どういうことでしょう。
まず、大風が種をビューとばらまいたり、
鳥たちが種をついばんでぱらりと落としたり、ふんに入ったり。
人間が意図的にまこうとしなくても、植物の種はいろいろな場所に運ばれ、
育っていくのだということに気づきます。

ISBN　978-4-905015-34-5　　のら書店　：　2017年　発売